

第2回『長楽寺の「馬場弥六の娘」』

講師：築瀬 大輔 氏

(群馬県立女子大学 教授)

永禄8年(1565)5月23日、新田領世良田(太田市)の長楽寺に、一人の女性が現れました。それは、寺の奉公人・馬場弥六の娘でした。女性は子供の頃人買いに売られ、あちこちを転々と奉公したあげく、実に30年ぶりに帰ってきたのでした。戦国時代の社会は、借財返済のために肉親を売ったり、戦場で女性や子どもを掠奪したりすることが横行する社会でした。『長楽寺永禄日記』に記されたほんの数行の記録から、日本人の「もうひとつの戦争体験」について考えてみましょう。

【開催日時】9月6日(日) 10:30~11:30

【参加費】参加費無料、ただし当日の常設展観覧券(一般300円)が必要です。

【会場】群馬県立歴史博物館 視聴覚室

【定員】140名

【申込方法】8月6日(木)より、事前申込が必要です。

○電話 027-346-5522(開館日の9:30~17:00)

○当館HP・右QRコードから入力フォームへアクセス

【その他】9月5日(土)~6日(日)は「長楽寺永禄日記」(県重要文化財)を中世展示室で特別公開します。

上州の戦国人講座
(第2回)

申込フォーム



第3回の「上州の戦国人」講座の予定は以下のとおりです

第3回「あかぼりときつな まさつな赤堀時綱・政綱」

【講師】須藤 聡 氏(群馬県立文書館 古文書係 係長)

【日時】11月29日(日) 10:30~11:30

【申込方法】10月29日(木)より電話予約またはフォーム入力による事前申込が必要です。

【費用】当日の常設展観覧券が必要です。